

## 第五回西洋社会科学古典資料講習会報告

昨年度中断した講習会が、文部省からの予算配分を受けて開催された。今回は研究者と図書館職員との協力関係を深めるという視点から、①西洋書誌学、②古典資料の保存・管理ならびに機械処理、③社会科学ドキュメンテーションを柱として、下記の日程・内容で実施された。

第一日(11月20日) ①古典研究の意義を考える——「メンガー文庫」に関連して——山田雄三  
 ②社会科学ドキュメンテーション(3) 18世紀フランス思想史の文献解説 古賀英三郎 ③社会科学ドキュメンテーション(2) 19世紀ドイツの歴史協会と史料刊行 山田欣吾 第二日(11月21日) ①社会科学ドキュメンテーション(1) ヨーロッパにおける法史学の発展と文献・史料 勝田有恒 ②書誌学(2) 18世紀のフランスの経済学者達の蔵書目録作成 津田内匠 ③古版本の情報処理——機械が読む古典と人間が読む古典——佐藤茂行 第三日(11月22日) ①書誌学(1) 書誌の社会的体系 東田全義 ②社会科学ドキュメンテーション(4) 「書誌」の形成過程と書誌の効用をめぐって 田中正司 ③情報交換・懇談会

(会場：20, 21日 職員集会所, 22日 古典資料センター 受講者 33名)

### 1985年センター日誌

- 3月6日 社会科学古典資料センター運営委員会小委員会 議題：①「年報」「スタディシリーズ」について、②購入図書選定
- 3月6日 第21回運営委員会 議題：①昭和59年度事業報告 ②昭和60年度事業計画並びにセンターの運営方針をめぐって、他
- 3月30日 センター年報, No. 5 発行  
 Study Series, No. 8: 竹本洋 アイルランドの「反乱」と思想家たち——アイルランド問題から環アイルランド海=環大西洋問題へ—— No. 9: 川原和子 欧米貴重書図書館の慣行——保存修復を中心として—— 発行
- 5月13日 小委員会 議題：①年報の寄稿者とテーマの選定 ②Study Seriesの寄稿者とテーマの選定 ③講習会のテーマ、講師の検討 ④購入図書の選定。
- 5月15日 第22回運営委員会 議題：①昭和59年度決算報告 ②本年度事業計画について ③昭和61年度概算要求について、他
- 6月17日 小委員会 議題：①年報, Study Seriesの編集について ②講習会について、他
- 7月3日 第23回運営委員会 議題：①年報, Study Seriesの編集について ②古典資料講習会について ③センターの管理・運営をめぐって(貴重書資料の利用に関する暫定要領一部改正)、他
- 7月8日 10日, 9月2日 小委員会 議題：古典資料講習会について
- 11月13日 Eve Menger 博士(カール・メンガー博士令孫) 来館
- 11月20-22日 第五回西洋社会科学古典資料講習会開催

### 利用状況

期 間	開館日数	利用者数	利用冊数	見 学
昭和53年3月~59年12月	1,941	3,061	17,402	274
60年1月~60年12月	285	286	1,177	30
累 計	2,226日	3,347人	18,579冊	304組